

情報価格
+PLUS

UNNOISE T1

ノイズキャンセリング 完全ワイヤレスイヤホン
NOISE CANCELING TRUE WIRELESS EARPHONES
ANC-TWS1

取扱説明書

この度は「情報価格プラス UNNOISE T1 ノイズキャンセリング 完全ワイヤレスイヤホン」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいたうえで本製品をお使いください。
また、本書をいつでも読むことができる場所に保管してください。
※本書で使用しているイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

はじめに

お取り扱い上の注意
本製品を正しくお使いいただくために以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

⊘	禁止事項（してはいけないこと）。
☒	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけない。
❗	必ず実行していただきたいこと。
⊘	分解してはいけない。

警告

以下の警告を無視すると、使用者が死亡または傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

⊘	運転中には使用しないでください。 自動車やバイク、自転車などの運転中には本製品を使用しないでください。歩行中も駅のホームや交差点、工事現場などでは使用をやめ、周囲の状況をよくご確認ください。
❗	異常が発生したときは 本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、USBケーブルを電源から抜いてください。
⊘	高温の場所に放置しないでください。 本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間日光の当たる場所での使用、保管は避けてください。また、車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂、発火、故障の原因となり大変危険です。周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。
❗	充電が終わったら必ずUSBケーブルを取り外してください。 所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱、発火、破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。※必要な充電時間を終えても充電が終了しない場合、USBケーブルを取り外してください。
❗	着信音量の設定には十分お気をつけください。 携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、耳や心臓などに影響を与えるおそれがあります。
⊘	分解しないでください。 お客様ご自身での修理や改造、分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

注意

以下の注意文を無視すると、けがをしったり物的損害を負うおそれがあります。

❗	屋外での使用の際は、周りの安全に十分に注意してください。 屋外で使用する際は、周りの状況が分かるように音量を適度に調整してご使用ください。交通量の多い道路など注意が必要な場所でのご使用は避けてください。
☒	水気の多い場所での使用 / 保管はしないでください。 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
☒	大量に汗をかき運動をするときは使用を控えてください。 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
⊘	小さなお子様の手の届く所には保管しないでください。 誤飲など、思わぬ事故をまねく場合があります。

⊘	本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用、保管は避けてください。
⊘	充電中は、本製品およびUSBケーブルの周りに、ものを置かないでください。また、燃えやすいものやホコリを避けてください。 発熱、発火、火災、やけどの原因となります。
❗	ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。 本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
❗	定期的に充電してください。 本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。
⊘	日本国内以外では使用しないでください。 本製品は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

- **その他**
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。
 - ・ベンジンやシンナーを使用すると、変形、変色の原因となります。

■ **電波に関する注意事項**
この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。 ※この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

- 使用周波数帯域：2.4GHz
- 変調方式：周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
- 想定干渉距離：約 10m (障害物のない場合)
- 周波数変更の可否：全地域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域

■ **内蔵バッテリーについて**
バッテリーは正常に使用していても劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。
・本製品の充電可能回数は約 500 回です。
・長期間使用していない場合、バッテリー性能は低下します。
・温度が低い環境では、接続時間が短くなります。

■ **廃棄について**
本製品を廃棄する際は地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
本製品にはリチウムポリマー電池 (Li-Po) が使われています。

パッケージ内容

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容をご確認ください。

- **ノイズキャンセリング 完全ワイヤレスイヤホン (L/R)** …………… 1 セット
- **充電BOX** …………… 1 個
- **充電用USBケーブル** …………… 1 本
- **シリコンイヤーピース (S、M、L)** …………… 各 1 セット
- **取扱説明書、保証書** …………… 1 枚

本製品の概要

各部の名称 ……………

本体 …………… 外側 …………… 内側

LEDインディケータランプ

通話用マイク

機能ボタン

ANC用マイク

充電端子

スピーカー

左 (L) 右 (R) 左 (L) 右 (R)

シリコンイヤーピース S、M、L (左右同じ形です)
※購入時の状態では、M サイズが装着されています。

充電BOX

(前面) (背面)

LEDランプ

充電用USBケーブル差込口

(内部)

充電端子

※イヤホン本体を入れた状態

充電用USBケーブル

小さい方のプラグを充電BOXに差し、大きい方のプラグをパソコンやUSB専用充電器などのUSB差込口に接続してください。

本製品の使い方

■ **シリコンイヤーピースの取り付け方法**

シリコンイヤーピース

※ノズル全体が隠れるように、奥までしっかり取り付けてください。

スピーカー

■ **耳への装着**

図のように、LEDインディケータランプが上に来る向きで耳に装着します。

(例：左耳の場合)

LEDインディケータランプ

左のイヤホン

充電する

お使いになる前に、付属の充電用USBケーブルを使用して充電してください。
※充電BOX、および本体の満充電時間は約 70 分です。
※本製品にはクイックチャージ機能が搭載されており、最初の 15 分充電で約 2 時間の使用が可能です。
※バッテリー残量が少なくなると「充電してください」というアナウンスが流れます。
※機器によって、接続と電池残量を示すアイコン(🔌)が表示されます。アイコンを確認したい場合は、それぞれの機器の使用方法に従ってください。

■ **付属の充電用USBケーブルを使用して充電BOXを充電する**

①付属の充電用USBケーブルのプラグを、充電BOXの充電用USBケーブル差込口に接続してください。
②パソコンなどのUSB差込口、またはAC変換アダプタ(付属品ではありません)に、付属の充電用USBケーブルの、もう片方のプラグを接続してください。
※パソコンを使用して充電する場合、パソコンの電源が入っていないと電力が供給されません。

充電BOX

付属の充電用USBケーブル

パソコンなどのUSB差込口

AC変換アダプタ(付属品ではありません)

コンセント

充電BOX

LEDランプ

※充電中はLEDランプが、左側から順に青色で点滅していきます。
※LEDランプがすべて青く点灯すると、充電は完了です。
※使用後、イヤホンを充電BOXに戻してフタを閉めるとイヤホンの電源は自動的にオフとなり、再度充電が開始されます。

■ **充電BOXを使用して本体を充電する。**

充電BOXのフタを開け、イヤホンをケースのくぼみにセットしてください。シリコンイヤーピースを取り付けたまま収納することも可能です。充電BOXの内側は磁石式になっていますので、イヤホンをケースに戻すと、すぐに最適な位置にセットされます。

※充電BOXが充電されていれば、充電用USBケーブルで電源に接続されていなくても、充電BOXだけでイヤホンを充電することができます。
※充電用USBケーブルを抜いた状態で充電している場合、LEDランプは点灯しません。充電が完了した際も同様です。
※使用後、イヤホンを充電BOXに戻してフタを閉めると、イヤホンの電源は自動的にオフになり、再度充電が開始されます。

■ **充電BOXのLEDランプについて**

※充電用USBケーブルで電源と接続されているかぎり、LEDランプはずっと点灯していますが、接続が途切れると満充電であってもLEDランプは消灯します。
※電源とつながっていない状態では、LEDランプはフタの開閉に反応して、約 10 秒点灯します。その後、LEDランプは消灯します。
※電池残量がなくなっていくと、LEDランプが右から 1 つずつ消灯していきます。

ペアリング

本製品をお手持ちのスマートフォンやタブレット端末でご使用するためには、機器とのペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)をおこなう必要があります。

■ **左右のイヤホンをペアリングする**

①充電BOXのフタを開けると、左右のイヤホンのLEDインディケータランプ(以後LED)が赤く点灯します。
②左右のイヤホンから、「電源オン」というアナウンスが流れ、左のイヤホンのLEDが約 5 秒に 1 回の青点滅、右のイヤホンのLEDが赤青交互の点滅を繰り返します。
※ペアリング中、左右のイヤホンから「ペアリング中です」または「ペアリングに成功しました」というアナウンスが流れる場合があります。
これで左右のイヤホンがペアリングされました。

※手で左右のイヤホンの電源をオンにする場合も、自動的に左右のイヤホンがペアリングされます。手動で電源をオンにする方法は、裏面の『イヤホンの操作方法』をご参照ください。

LEDインディケータランプ

■ **ペアリング(機器への初期登録)の方法**

※スマートフォンやタブレット端末など、接続する機器へのペアリングは、接続する機器での操作が必要です。

①イヤホンを充電BOXから取り出すと、左右のイヤホンがペアリングされます。
②スマートフォンやタブレット端末など、接続する機器でのホーム画面、またはアプリ画面の「設定」をタップしてください。※操作方法は機器によって異なります。お使いの機器の取扱説明書をご参照ください。
③接続する機器のBluetoothをオンにします。接続する機器が本製品を検索し、本製品が見つかったら、デバイス名「ANC-TWS-1」が画面上に表示されます。「ANC-TWS-1」を選択してください。

●Androidの場合 ※イラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

①設定

Bluetooth

ANC-TWS-1

接続完了です

●iOSの場合 ※イラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

④イヤホンから「接続しました」というアナウンスが流れ、機器とのペアリングが完了します。接続後は左右のLEDが約 5 秒おきに青く点滅します。ペアリング情報を削除しない限り、ペアリング登録した機器との2回目以降の使用では、イヤホンを充電BOXから取り出すだけで、自動的に接続されます。
※機器との接続を解除すると、イヤホンから「切断されました」というアナウンスが流れます。解除方法はそれぞれの機器によって異なります。

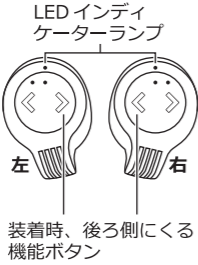
リセットをおこなう

Bluetoothにつながらないなど、不具合が生じた際、リセットをおこなうと改善されることがあります。

■リセット方法

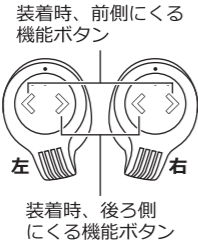
電源オフの状態で、装着時 後ろ側にくる機能ボタンを左右同時に約 10 秒長押ししてください。途中で電源がオンされますが押し続けてください。左右のLEDインディケータランプが青く点灯します。その後、イヤホンを充電BOXに戻してください。

※リセットをおこなっても不具合が改善されない場合は、販売店、または弊社のカスタマーサポートまでお問い合わせください。



イヤホンの操作方法

イヤホンの操作は機能ボタンでおこないます。装着時に前側にくる機能ボタンと、後ろ側にくる機能ボタンで、操作できる内容が異なる場合があります。※機能ボタンの操作は、お使いのスマートフォン、機器、アプリによっては動作しなかったり、異なる動作をする場合があります。



機能ボタンで電源をオン、またはオフにする場合

電源オン	装着時、後ろ側にくる機能ボタンを約 3 秒長押し。(左右それぞれおこなってください)
電源オフ	装着時、後ろ側にくる機能ボタンを約 3 秒長押し。(ペアリングされていれば、左右どちらでも可能です)

※電源が入ると「電源オン」というアナウンスがイヤホンから流れ、手動でオンにした場合は両方のイヤホンのLEDインディケータランプ(以後LED)が一時的に青く点滅します。電源を切ると「電源オフ」というアナウンスが流れ、手動でオフにした場合は両方のイヤホンのLEDが一時的に赤く点滅します。※アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能がオフになっている場合、どの機器とも接続されずにいると、約 3 分で自動的に電源がオフになります。詳しくは、**アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能について**をご参照ください。※充電BOXにバッテリー残量がない状態や、イヤホンを単体でご使用になる場合は、上記の方法で電源をオン / オフさせてください。

音量の調節

音量を上げる	左のイヤホンで、装着時 前側にくる機能ボタンを 2 回押す。※最大音量になると短くアラームが鳴ります。
音量を下げる	左のイヤホンで、装着時 後ろ側にくる機能ボタンを 2 回押す。※最小音量になると短くアラームが鳴ります。

音楽のコントロール

再生 / 一時停止	機能ボタンを 1 回押す。左右どちらのイヤホンでも可能です。また、前後どちらの機能ボタンでも構いません。
次の曲	右のイヤホンで、装着時 前側にくる機能ボタンを 2 回押す。
曲の頭出し	右のイヤホンで、装着時 後ろ側にくる機能ボタンを 2 回押す。
前の曲	曲の始まり付近で、右のイヤホンの、装着時 後ろ側にくる機能ボタンを 2 回押す。

電話のコントロール

電話に出る / 電話を切る	機能ボタンを 1 回押す。左右どちらのイヤホンでも可能です。また、前後どちらの機能ボタンでも構いません。
通話の拒否	装着時 前側にくる機能ボタンを、約 3 秒間長押し。左右どちらのイヤホンでも可能です。

接続した機器の音声アシスタントを使う

Bluetoothで機器と接続状態にある際、右のイヤホンで、装着時 前側にくる機能ボタンを約 3 秒長押しすると、接続した機器の音声アシスタントを使うことができます。音声アシスタントを終了する場合は、右のイヤホンの、装着時 前側にくる機能ボタンを、もう一度約 3 秒長押ししてください。

(例：iOS の場合は『Siri』 / Android の場合は『Google アシスタント』など)
※機器によっては使用できない場合があります。

アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能について

アクティブノイズキャンセリング機能(以後ANC)とは、ANC用マイクから周囲の雑音を測定し、正反対の音波(逆位相)を発生させることで雑音を打ち消す機能です。また、ANCは初期設定ではオンになっています。ご使用中、ANCをオフにしても、一度電源をオフにしたあとで、再び電源をオンにすると、ANCも再びオンになります。

■ANCをオフにする場合

ANCがオンの状態で、左のイヤホンの、装着時 前側にくる機能ボタンを約 3 秒長押ししてください。イヤホンから「ANCオフ」というアナウンスが流れ、ANCがオフになります。

■ANCがオフの状態から、再びANCをオンにする場合

ANCがオフの状態で、左のイヤホンの、装着時 前側にくる機能ボタンを約 3 秒長押ししてください。イヤホンから「ANCオン」というアナウンスが流れ、ANCがオンになります。

※音楽再生中や通話中も ANC のオン / オフを切り替えることができますが、通話中にオン / オフを切り替えた場合は、短くアラームが鳴るだけでアナウンスは流れません。
※ANC がオフの場合、どの機器とも接続がされていないと、本製品の電源は約 3 分で自動的にオフになります。ANC がオンの場合、どの機器とも接続がされていなかったとしても、本製品の電源が自動的にオフになることはありません。



Bluetoothの特性

- 基本的には数m以内～数十mの範囲内で近距離通信に特化した技術ですので、遠くに離れると使えません。距離が離れるほど接続が途切れやすくなります。
- Bluetoothの電波は機器の間を直線的に飛んでいるので、間に障害物があると途切れます。材質によって変わりますが、間に障害物がない状態での使用をおすすめします。

※本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証するものではありません。
※本製品は 2 つ以上の機器と同時接続することはできません。(マルチポイント非対応)

携帯電話利用時、こんなことが気になったら？

着信メロディ / 着信音が聞こえない…

一部の携帯電話では、着信メロディが設定されていても本製品から呼び出し音が聞こえる場合があります。また携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定をする必要があります。

着信前に留守番転送されてしまう…

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

通話相手に自分の声が聞こえない…

一部の携帯電話では、ヘッドセットのマイク入力が無効になるように手動で設定する必要があります。マイク入力が無効になっていると、本製品のマイクからの音声に通話相手に聞こえません。

※スマートフォンなど携帯電話の操作方法は機種によって異なります。それぞれの操作方法は、それぞれの機種でご確認ください。

音楽や動画などの再生時、こんなことが気になったら…

ノイズやエコー音が入る

ペアリング対象との距離を変えてみたり、オーディオプレーヤーの音量を調節してみるなど、お試しください。

再生中の楽曲の音が聞こえない

楽曲のファイル形式やWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。楽曲のデータをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

携帯電話でワンセグ以外の動画音声が見えない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

仕様

通信方式	Bluetooth5.0
IC チップ	BES2300ZP
形式	ダイナミック方式
通信距離	最大約10m
ANC OFF, 音楽再生時間	最大約 6 時間
ANC ON, 音楽再生時間	最大約 5.5 時間
ANC OFF, 通話時間	最大約 7 時間
ANC ON, 通話時間	最大約 6.5 時間
イヤホン充電時間	約 70 分
クイックチャージ	15分充電で約 2 時間使用可能
防塵防水性能	IP56
イヤホン充電方式	接点方式充電
充電BOXからイヤホンに充電電圧	DC5V
イヤホン電池容量	55mAh
充電BOX充電方式	Type-C
充電BOXに充電電圧	DC5V
充電BOX電池容量	570mAh
充電BOX充電時間	約 70 分
使用可能温度	0℃～ 40℃
イヤホンサイズ	約 25.5×18×25.6mm
イヤホン重量	約 5.4g (単体)
充電BOXサイズ	約 66×32×36.6mm
充電BOX重量	約 49g (充電BOX + イヤホン)
再生周波数帯域	20 ～ 20,000Hz
ドライバー	10mm
インピーダンス	32Ω ± 15%
S/N 比	120dB
ダイナミックレンジ	110dB
定格入力	3mW
最大出力	10mW
ANC ノイズキャンセル範囲	20Hz ～ 3kHz
ANC ノイズキャンセルレベル	約 28dB
通話 MIC 感度	(－38dB)
ノイズキャンセル MIC 感度	(－38dB)
対応プロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/ SPP/BLE5.0
ブルートゥース転送スピード	2.8Mbps
ブルートゥース帯域幅	6MHz
アンテナ	三菱マテリアル製
ブルートゥース接続方法	左右接続 ツインコネクト
コーデック	SBC , AAC
付属品	充電用 USB ケーブル、 シリコンイヤピース (S、M、L)、 取扱説明書、保証書

カスタマーサポート

■ **製品に関するお問い合わせ**
本製品は日本国内専用です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。国外での使用、国外からの問い合わせには対応しておりません。
Disclaimer : The warranty of the product is available only in Japan.
Technical support is only available in Japanese and translation services are currently unavailable.

■アフターサービスおよび商品に関するお問い合わせ

■ カスタマーサポート

☎ **0120-153-332**

10：00～12：30 / 13：30～17：30
(土・日・祝日を除く)

✉ **rwc_support@rwc.co.jp**

株式会社アール・ダブリュー・シー
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-54-7 KSビル4階
TEL：03-5304-8196 FAX：03-5304-8197
※ 通話・通信料金はお客様のご負担となります。

- 製品の修理やお取り扱いにつきましては、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 修理の依頼や正常に動作しない場合は、商品名・型番・購入日・故障の内容を具体的にご連絡ください。

個人情報のお取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査など、これらの目的のための関連会社、または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から、法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。